

ほしぬの



発行日 令和3年 6月25日 発行者：干布小学校教育後援会

教育後援会は、今年で44年目を迎えました。これまで、地域の皆様の深いご理解と多大なるご協力を賜り、地域で学ぶ、地域に学ぶことを中心とした体験活動など、特色ある学校づくりを充実させることができました。今年度もご協力賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

教育後援会 会長 花輪 幸栄



干布地区の皆様には、日頃より干布小学校教育後援会に対しまして温かいご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、大変な時代の流れの中においても未来ある子供たちは、日々黙々と勉強に運動に励んでいる姿を見てみると、子供たちの限りないパワーを感じさせられます。令和3年度における学校教育目標は「心豊かにたくましく生き抜く子供の育成」です。これぞまさしく干布小の子供たちの育成に必要な、大切な目標の1つだと思います。

これらの目標を進めるにあたり、先生方の教育はもちろん、干布地区皆様方のご理解、ご協力がなければ、目標を達成できるものではないと確信しています。

子供達がもっと充実した学校生活ができますように、干布地区皆様方のご理解とご協力のもと、今後さらに充実した教育環境づくりをめざしてまいりますので、皆様方のご指導、ご協力を何卒よろしくお願いいたします

今こそ、新たな挑戦

干布小学校 校長 多勢 弘子



地域の皆様には日頃より本校の教育活動を温かく見守っていただき心より感謝申し上げます。

昨年度来、子供たちは「できることをやる」との思いから、自分たちで創意工夫し、運動会を実施してきました。今年度は自分たちで感染症対策を講じながら競技をしたり、声援代わりに大きな拍手や応援ダンスで気持ちを伝えたり等、これまでにない新たな内容に変わりました。しかし、不安はあったものの初めてだからこそ、その課題を克服するという強い思いと、度重なる試行錯誤が、終わった後の大きな満足と自信につながったと感じています。

これからの変化の激しい時代をたくましく生き抜き、未来を創る子供たちを育てるために、今こそ新たな課題に挑戦し、「できた」喜びを子供たちに体験させたい、そして、「できる」自信を持たせたいと考えています。

地域の未来を支える子供たちの確かな成長のため、努力してまいりますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。

歴史に残る両組優勝!!



前日の雨で開催が危ぶまれましたが、5月22日(土)に予定通り干布小学校の運動会を行いました。2年ぶりの運動会となります。

コロナ禍であるため、参観は保護者2名までに限定し、来賓や地域の方には案内をしない対応での開催としました。その代わりに、体育の時間に行う運動会練習の様子や5月19日(水)に行った運動会リハーサルには、地域の方にも子供たちの様子を開放し、多くの方にご覧いただきました。当日の競技は、練習での様子と違い、手に汗握る展開となりました。低学年の紅

白まり入れは、対戦成績が1勝1敗となり、かごに入ったまりの数の合計で勝敗が決まる大接戦。しかも1個差で勝負が決しました。また、最後に行われた全員リレーでは、どの学年も抜きつ抜かれつの展開でした。

結局、競技中盤にリードしていた白組に、最後の最後で赤組が追いつき、両組同点で優勝を分け合いました。

応援合戦は声を出すパフォーマンスではなく、各組の団結力や運動会に対する思いを込めた応援ダンスを披露しました。その結果、応援合戦は僅差で赤組が勝ち、四谷杯(応援賞)が授与されました。

また、今回の運動会では、運動会を支えるための活動にも主体的に子供たちが取り組みました。運動会ADの子供たちは各競技終了後に、子供たちの手指消毒を呼びかけしました。実行委員会の子供たちは、運動会終了後すぐに、iPadを利用して、運動会満足度に関するアンケートを実施しておたよりを作成しました。

例年とは違った形での運動会でしたが、子供たちにとって様々な成長がみられた行事となりました。運動会に対する地区の皆様のご理解とご協力、本当にありがとうございました。



地区の皆様のご支援、ありがとうございます!

本校の教育環境充実のために、毎年多くのご支援をいただき心より感謝申し上げます。

皆様からいただきました会費は、被爆ピアノコンサートの事業や体育科のダンス等の講師招聘事業など、学習活動充実のために使わせていただきました。また、コロナウィルス感染症の影響で、様々な学校行事の様子を保護者の皆様や地域の方々にご覧いただく機会がなかったため、学校行事の様子を動画にしてホームページに掲載しました。その時の動画編集のための経費に充てさせていただきました。さらに、フェイスシールドや熱中症対策の温湿度計を購入いたしました。

なお、会計の詳細につきましては裏面の「令和2年度 教育後援会 決算書」をご覧ください。

